

会員交流委員会事業計画

委員長 得能 貞雄
副委員長 齊藤 由貴雄
副委員長 村松 健太
運営幹事 熊木 淳一
会計幹事 武藤 和也

【基本方針】

上越 J C が明るい豊かな社会を築き上げるためには、組織の結束力を強固にして地域課題にリーダーシップを発揮しなくてはなりません。昨今の伝達技術の進歩は多大な恩恵を与える一方で、人間味ある交流の機会を減らし人間関係の希薄化を進めます。そんな時代に諸先輩の卒業に伴う会員数減少は組織力の低下に繋がるため、当委員会は未だ見ぬ未来を切り拓く確固たる信念を持つ人財を創生するべく、資質向上に力を注ぐ必要があります。

当委員会では、資質向上を目指し地域のパラダイムとなるべく強固な組織を構築するため年間活動方針を発信できる新年祝賀会を開催します。1年間共に魂を振るう現役会員は J C 活動を円滑に推進するために諸団体との関係を理解し、尊敬する先輩諸兄始め多くの方と交流の場にて圧倒的な熱量を持ち修練や歓喜を共有する姿勢を見せ、上越 J C の活動と発展の方向性を見出します。そして一同が集う J C のアイデンティティーである例会で新たな試みとして W e b を活用する 4 月・6 月例会を執り行います。正確な情報共有の迅速化により、コミュニケーションが活性され組織の一体感を生み出し上越 J C の資質向上を目指します。次に J C 活動を支えて下さっている大切な家族へ感謝の気持ちとおもてなしを表現すると共に活動内容の理解を高める納涼家族例会を開催します。更に活躍されてきた卒業生の大志を継承するべく謝恩の意を伝える 11 月卒業例会を開催します。最後に魂を共振してきた 1 年間の事業を全員で振り返り、感動を共有する 12 月忘年例会を開催する事で会員のコミュニケーションを図り、互いの理解と友情を深める機会を創出します。

出会うべくして出会った同志は、たくさんの同志と実りのある時間を過ごす事で、真の友情が芽生え地域に長く根づく人財という大輪の花を咲かせ、何が起こるかわからない現代の先駆者として、個々の『魂の共振』から共に明るい豊かな上越の未来を築きあげます。

【委員会職務分掌】

1. 会員拡大運動の推進
2. J C 運動の積極的な発信

3. 新年祝賀会の実施と報告
4. 納涼家族例会の実施と報告
5. 11月卒業例会の実施と報告
6. 12月忘年例会の実施と報告